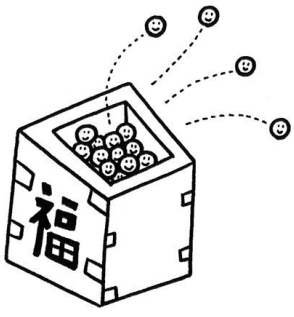


大府かわら版



1月臨時議会 で補正予算

くらし・学業・生業に支援 12億6千万円可決

日本共産党 久永市議も賛成しました



1月29日(月)に臨時議会が行われました(会期1日)。議案は2つ。①物価高に対する一般会計補正予算(11号)②戸籍などに関する手数料条例の一部改正、いずれも可決されました。日本共産党・久永かずえ市議も賛成しました。

民間保育園、農業者等に補助ふやす

一般会計の補正予算は、市民や保育事業者への給食費・光熱費の補助、農業者への燃料費などの支援、低所得者世帯への生活支援事業(5万円給付)6千万円などが含まれています。

●大学受験料を補助

ひとり親
家庭等に

経済的な課題を抱える子どもに対して、受験料や模試の費用を補助し、ひとり親等の家庭の中高生の進学を後押しする国の事業に、大府市も取り組みます。

模試は今年度には間に合いませんでしたが、高校3年生の大学受験料補助は、今年度から上限5万3千円を利用するこ

戸籍が 変わる!?

2つ目の議案は、戸籍(除籍)謄本等の広域配布ができるようにするための「手数料条例の一部改正」です。

発行が
変わる!?

●どこでも戸籍をとれる

国の法改正による新制度で「本人や配偶者、直系家族」であれば、本籍地以外のどこの市町村でも戸籍(除籍)謄本の発行を受けられるようになるので、その手数料を定める、というものです。

●心配は「パスワード」

心配なのは新たに発行するという「パスワード」。「個人識別符号(パスワード)」を申請・取得して、それを各行政機関に示せば「戸籍(除籍)電子証明書」の提供を受けられるようになる、といいますが他に使い道はあるのか。国からは現在、「パスワード取得時」以外に具体的な使い道が示されていません。それでも「パスワード発行」だけが一

●対象の世帯へ通知を送付

大府市は対象と思われる世帯に手紙で知らせ、広報でも重ねて知らせていく予定。とができます。

ただ新規事業のため「対象者だが給付されなかった」という世帯があったは公平性を欠きます。さらに、受験が終わっている学校や市のお知らせが後になる世帯もあります。久永市議は「領収書紛失の場合等でも柔軟な対応で必要な世帯に支援が届き補助が受けられるように、支援団体の協力も得ながらあらゆる方法で周知してほしい」と意見をのべて賛成しました。

【一般会計補正予算】

- ▶ひとり親家庭等大学受験等利用助成事業 461万6千円
- ▶桃山町 カゴメ自動車跡地の店舗開店にあたり、住民の方からの周辺側溝整備の要望に対し 3800万円

●「見切り発車」ストップ

本人の「委任状」を示せば「家族以外の人」でも戸籍等のパスワードの入手は可能であることから、久永議員は「何にどう使うか定まってい

ないのにパスワードだけが発行されても意味がないのではないか」という趣旨で質問。市は「窓口に来た人には丁寧な説明を行う」としています。

しかし、申請者の権利だとしてパスワードのみの発行ができる仕組みについては、個人情報を守る立場でも懸念される内容ではないでしょうか。



おしらせ

7万円給付のことは

▶「大府市低所得世帯生活支援特別給付金」専用ダイヤル (3月29日まで)

☎0562-38-7005

平日 9:00 ~ 17:00 (水曜日のみ 19:00 まで)

3月定例会市議会 日程決まる

- 2月22日(水) 09:00 3月定例会開会
- 2月26日(日) 09:00 予算案上程
- 3月4日(月)・5日(火) 09:00 本会議・一般質問
- 3月8日(金) 09:00 建設産業委員会
- 3月11日(日) 09:00 厚生文教委員会
- 3月12日(水) 09:00 総務委員会
- 3月15日(金) 最終日・閉会

相談はお気軽に
声かけください



生活相談 日常生活の困りごとについてご相談ください。

予約制で
弁護士が対応

法律相談

2月21日(水)午後6時~
無料

お急ぎの方も、まずは久永議員へ

久永かずえ 090-1758-3521
携帯電話